

**目標効果額設定項目**における達成率

**136.6%**  
(736,047千円/538,681千円)

歳入項目 **176.3%** (533,008千円/302,281千円) 歳出項目 **85.9%** (203,039千円/236,400千円)

**基準設定**に対する達成項目の割合

**5項目 / 6項目**  
(83.3%)

歳入項目 **1項目 / 1項目** 歳出項目 **4項目 / 5項目**

- 1-1-1-1 金銭債権収入確保のための組織的対応**  
目標効果額 72,000千円 実績 圧縮額 81,582千円 目標：達成  
～市税等の督促状でのコンビニ納付を拡大、目標どおり圧縮できたが、後期高齢者医療保険料の拡大により、成果を打ち消している部分あり～
- 1-1-1-2 その他収入の確保(行政財産の貸付料の見直し等)**  
目標効果額 10,000千円 実績収入額9,414千円 目標：ほぼ達成  
～本庁舎施設広告付きモニター導入、入札による公共施設への自動販売機設置場所貸付、馬籠文化交流施設の使用料を市内統一基準に変更～
- 1-1-1-3 ふるさと納税の活用**  
目標効果額 100,000千円 寄附実績額 287,526千円 目標：大幅達成  
～大手ふるさと納税ポータルサイト利用開始、返礼割合、返礼品の拡充による寄附収入増、H30.1月から返礼割合変更により低調傾向～
- 1-1-2-2 ごみ処理費の有料化(燃えるごみ、大型ごみ処理費の有料化)**  
目標効果額  
歳入 85,781千円 実績 73,188千円 目標：ほぼ達成 大型ごみ搬入量の減、旧ごみ袋と新しいごみ袋との交換による新ごみ袋の販売減少  
歳出 △6,400千円 実績 △7,500千円 目標：達成 大型ごみ搬入量減少 (H28年度ごみ処理費有料化前の駆け込み搬入の増加)  
～ごみ処理費手数料制度の導入 (H29.4.1大型ごみ処理手数料、H29.8月ごみ処理手数料込みの新しいごみ袋の販売・収集、10月完全移行)  
概要チラシの折込(広報、新聞)などにより有料化実施について周知～
- 1-1-2-3 下水道料金の見直し(経営審議会答申の遂行)**  
目標効果額 3,800千円 実績額 3,799千円 目標：達成  
～経営審議会答申項目を着実に遂行し、H30年度からの定額制廃止を決定、井戸メーター設置工事を509/557件実施～
- 1-1-5-1 市保有土地(未利用等)の売却や貸付等による利活用**  
目標効果額 25,000千円 実績 売却額 77,499千円 目標：大幅達成  
～民間業社と市有地売却業務委託契約を締結し、一般競争入札などにて売却可能な土地を売却～
- 1-2-1-2 施設の統廃合・民営化による効率的な人員配置**  
目標効果額 25,200千円 実績 削減額 21,090千円 目標：ほぼ達成  
～苗木公民館、付知公民館の指定管理への移行により公民館配属の正規職員を2名減、(株)クアリゾート湯舟沢の民間譲渡前倒しにより、施設維持管理における人件費削減効果を発揮～
- 1-2-2-1 市有財産(施設)運用管理マスタープランの実行による施設維持管理費の削減**  
目標効果額 167,000千円 実績 削減額 140,600千円 目標：ほぼ達成  
～施設廃止等の目標19施設に対し、1施設(けやき平緑地利用施設 用途廃止) 再編計画の前倒しが可能な8施設の実施  
加子母キャンプ場の民間移譲に向けた説明会、意見交換会の実施、加子母地域内の施設再編のための協議を実施～
- 1-2-3-1 市単独補助や上乗せ補助等の見直し**  
目標効果額 63,000千円 実績額 54,939千円 目標：ほぼ達成  
～各補助金等の内容について、必要性、費用対効果の面から評価し、予算措置及び適正化を図った。～
- 2-1 クアリゾート湯舟沢の民間譲渡と5法人及び道の駅の将来の方向性を決定**  
目標効果額 △70,000千円 実績額 △70,000千円 (クアリゾート湯舟沢の民間譲渡したことで不用となる経費)  
～計画の前倒しにより(株)クアリゾート湯舟沢を民間譲渡(平成28年11月に建物・土地・会社を譲渡、平成29年3月に第三セクターの清算を完了)～  
～5法人の事業評価を行い、今後の方針を決定～  
評価A(事業継続)：(一財)付知振興公社、山口特産開発(株)  
評価B(抜本的な経営改善が必要)：(一財)桜の湖ふれあい村、(株)阿木レイクサイド  
評価C(事業の存続を含めた検討が必要)：(株)ひるかわ企画 (株)ひるかわ企画の民間譲渡 (平成30年6月)

- 1-1-4-1 「当該年度の元金償還額以内」とする市債発行ルールの遵守**  
市債の発行 基準額30億円 予算額 約31.6億円とオーバー、  
実発行額 約27.48億円 基準クリア  
施設整備費に対する発行額の目安 15億円 予算額 約12億円のオーバー、  
実発行 15.21億円 基準クリア  
～毎年度「返す以上に借りない方針」で、将来世代が負担する借金残高を抑制～
- 1-2-5-1 市債の計画的発行(返す以上に借りない)**  
公債費(一般会計) 基準設定43.7億円 実績額 42.89億円 基準クリア  
～毎年度「返す以上に借りない方針」で、将来世代が負担する借金残高を抑制～
- 1-2-7-1 実質収支の確保による財政調整基金の造成**  
基準設定 実質収支1/2以上積立 実績 実質収支の51.3%積立 基準クリア  
～平成28年度実質収支額 2,341,102,596円の51.3%に相当する12億円を積み立て～  
平成29年度財政調整基金繰入金予算額は24.3億円に対し、実績入額は24億円  
平成29年度末現在高 4,500,038,008円
- 1-2-7-2 リニア中央新幹線まちづくり基金の計画的な造成**  
方針の通り5億円の基金積み立て 基準クリア  
～平成29年度末現在高 2,715,475,260円～
- 1-2-7-3 公共施設整備運営基金等の計画的な造成**  
～方針の通り3億円の基金積み立て 基準クリア  
平成29年度末現在高 1,863,657,940円～  
寄附金の使途目的指定分のみに対し取り崩し財源に充てた  
取り崩し額 9,513,616円  
充当事業 一般社団法人付知町振興公社管理施設 6,838,456円  
道の駅花街道付知 5,240,056円  
付知峡倉屋温泉おんぼいの湯 1,598,400円  
山口地区観光施設(木曾ごへー本舗) 2,675,160円

**1-2-4-1 特別会計・企業会計に係る料金等の見直し、コスト削減による繰出金削減**  
基準設定 繰出金総額 69億円以下 実績 72.59億円 約3.59億円オーバー  
内訳 特別会計：51.8億円 企業会計：20.79億円  
～それぞれの事業会計について自立的健全運営を求め、坂下病院への基準外繰出し3.9億円～

**1-1-2-1 施設使用料減免の見直し(文化スポーツ施設)**  
目標効果額 5,700千円 実績額 ゼロ  
～申請マナー問題の解決に優先して取り組み、そのうえで改正を再検討することとなったため、使用料減免規定の改正には至らなかった。～

